

つくし作業所ニュース

新しい作業 始まる！

四月から新たな仕事として、有田振興局の清掃作業をすることになりました。毎週月曜日の午前中4、5人で行っています。主な掃除場所はフロア、階段、トイレです。それぞれ清掃の場所を分担して作業をしています。

フロアや階段はモップやほうきを使用して隅々まできれいにしています。

トイレでは洗面台や便器、便座などを拭いたり、タイルはほうきではいてその後は水をまきブラシでこすったりしています。

そのほかにも階段の手すりをアルコール消毒液で拭いたり、玄関や外回りのゴミ集めやたばこの吸い殻処理などを行ったりしています。時間が余った時は使用していない会議室のモップかけをしています。



きれいになるように頑張って掃除しています。



みなさんが気持ちよく使えるように、きれいにします。

みんなと一緒に掃除ができて嬉しい！



国会請願署名・募金の御礼

今回も障害福祉についての法制度拡充を求める国会請願署名にご協力頂きありがとうございます。

有田地方の各種団体、行政関係、学校、地域、保護者の皆様から多くの署名・募金が寄せられ、つくし共同作業所、カフェ&ベーカリーオーリーブ、早月農園合わせて、請願署名数は1427筆、募金額は78374円となりました。温かいご支援、有り難うございました。

今後とも、よろしくお願い申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

☆職員紹介☆

岩崎 弓子さん



四月より早月農園にて生活支援員をさせていただくことになりました。今年三月に和歌山社会福祉専門学校を卒業しました。利用者の方々が少しでもより良い生活が送れますよう、お力になればと思います。どうぞ、宜しくお願いします。

つくしだより

第25号

(2020年6月)

社会福祉法人 有田つくし福祉会 発行

TEL 0737-64-1866 FAX 0737-64-1867

コロナに負けない力を感じた日

風薫るさわやかな季節となり、野山の緑も一段と鮮やかさを増してきたように感じられますが、皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。

今年新型コロナウイルスの対応で、利用者の皆さんにはなにかとご不便をおかけしています。しかし、各家庭のご協力もあり、密にならない工夫をしながら、新たな入所者と共に、楽しく作業に取り組んでいます。



《早月農園の入所式》

地域の方やボランティアさんも参加してくれました。式の後には花見弁当を食べ、ゲームやカラオケを楽しみました。

つくし・早月で入所式

四月一日(水)午前中は早月農園で、午後からは、つくし共同作業所で令和二年度の入所式を行いました。入所式の様子をお伝えします。

天気は曇りであり良くなかったのですが、それぞれ新たな入所者を迎え、入所式会場は、さわやかな笑顔に包まれました。

理事長の迎いの言葉の後、来賓として出席いただいた有田つくし福祉会後援会長、つくし保護者会長からお祝いの言葉を頂きました。その後、つくしではたばな支援学校の先生から励ましの言葉があり、早月ではひまわり作行所理事長から贈られた心温まるメッセージの披露がありました。



《つくし共同作業所の入所式》

その後、利用者代表が、「これから皆さんは私たちの仲間です。一緒に楽しく作業をしていきましょう。」と元気に歓迎のあいさつをしてくれました。

最後に皆に見守られる中、少し緊張した様子でしたが入所者の挨拶、保護者からも一言ご挨拶いただきました。

交流会は、利用者全員の自己紹介の後、つくしではホワイトボードに即興で描かれた絵を当てるクイズやじゃんけんゲーム、早月ではお花見弁当を食べるの後はカラオケで、短時間でしたがどちらもとても盛り上がりました。

これから、大切な利用者を預かるつくし福祉会の合言葉は、「つくしに来て良かったよ。」という声を利用者や家族から聞こえてくる支援を目指すことです。その思いを新たにしました入所式となりました。

給食

有田つくし福祉会では、「昼食は健康のための大事な「食」と考え、設立当初から、事業所内で給食を提供してきました。地域に根ざした作業所という考えから、食材は、地元業者さんから仕入れるようにしています。月一回給食会議を行い、よりよい給食が提供できるように試行錯誤しながら取り組んでいます。

【担当者の声】

「栄養バランスを考えながら、みんなが笑顔で食べてくれる給食を目指しています。」と、栄養士の榎野さん。

◆つくし共同作業所調理員の井川さんは、「ご飯の量の大小、食べられない物の対応、一口サイズに切るなどその人に合わせた給食の提供を心がけています。また季節を感じられるように七夕には七夕ゼリー、クリスマスにはケーキなどを提供しています。月一回の誕生日献立はみんなの楽しみになっています。各事業所との連携で、野菜やみそ、漬物などは早月農園のものを、月二回のパンの日は、オリーブの食パンを利用しています。」



先日トンカツのパン粉に訪問販売で残ったパンを使ったところ、利用者さんが『こんなトンカツ食べた事ない。どこにも売ってないで。次いつしてくれるん？』と言ってくれました。と語ってくれました。



◆早月農園調理員井本さんは、

「早月農園が始まって早いもので9年目になります。なるべく農園で栽培している旬の野菜を使った給食を提供しています。良い野菜は出荷へ、手間がかかるけど二級品を給食で使うようにしています。早月の給食は野菜たっぷりです。そして利用者さんの誕生日には希望を聞いて好きな献立にしています。今までは赤飯もしていたのですが、今は手間と時間がかかるので赤飯なしにしていますが、皆さん好物なのでやはりつけた方が良く思案中です。それからなるべく冷凍は使わず、手作りで心がけています。」

大変ですが又手作りパン粉を使おうと思っています。給食調理員というたいへん責任とやりがいがある仕事をさせてもらい、これからも頑張りたいと思う今日この頃です。」



と語ってくれました。

早月農園ニュース



うぐいすの美しいさえずりが聞こえる季節になり、早月農園も新年度を迎えました。新型コロナウイルスの猛威の中、マスクに手洗い、消毒など、余念のない対策でこの混乱の時期を乗り越えていこうと頑張っています。

この時期に植える夏野菜のかわいい苗に励まされながら、作業に動んでいます。気持ちが良い季節はみんなの仕事もはかどります。

夏野菜は7月には本格的に出荷も始まりです。早月の野菜はオリーブでも販売していますのでよろしくお願致します。

卓球バレー



きょうされんから毎月発行されている『なかまニュース』2020年4月号に早月農園の卓球バレーについての記事を掲載して頂きました。

【ご予約承ります】

みかんジュース、八朔ジュース

7200×2本・・・2,300円

7200×3本・・・3,400円

ご注文のご連絡お待ちしております。

(0737-34-2008)

カフェ&ベーカリー オリーブニュース



・新型コロナウイルス感染拡大 防止策の取り組み

いつも「カフェ&ベーカリー・オリーブ」をご利用いただきありがとうございます。新たな気持ちでスタートした令和2年、販売も順調でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大で状況は一変しました。ここでオリーブのコロナ対策を紹介します。まずスタッフ、利用者さんともに手洗い、うがいの徹底しています。また手すりなどのアルコール除菌などにも取り組んでいます。

店舗ではレジ前に透明のビニールシートをつけ、店頭で焼き立てのパンは置かず、お客様の注文で袋に入れてお渡しする形にするな

卓球バレーは車いすを使っている人や、下肢に障がいがあつてスポーツすることが少ない人も楽しんで参加できるスポーツです。コードから早月農園での練習動画がご覧になれます。
(新型コロナウイルスの影響で現在自粛しています。)



* 「24時間テレビ」様より福祉車両が寄贈されました！ *

毎年夏に読売テレビで放送されるチャリティー番組「24時間テレビ」から当法人の「つくし共同作業所」に、福祉車両（日産キャラバン）が寄贈され、2月27日（木）に納車・贈呈式が行われました。

贈呈式では公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会様から目録とゴールデンキーが贈られ、利用者代表と施設長から御礼と喜びの声を伝えました。

車両は車いすで乗降できるリフト付きで、10人乗りです。今回いただいた車両は、全国の皆様から寄せられた募金で購入されたものであり、寄贈の趣旨を鑑み末永く大切に利用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。



ど、様々な感染拡大防止策に取り組んでいます。また、4月中旬からカフェの営業を休止していましたが、6月中旬より再開する予定となっております。訪問販売については、6月はご予約のみの販売となっておりますが、7月より少しずつ再開する予定となっております。皆さまのご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

☆「ピザ」・「アイスクリーム」・「コーヒー」のテイクアウトやっています。
・「ピザ」・「アイスクリーム」・「コーヒー」テイクアウトやっています。

カフェ再開後も、テイクアウトは通常です。提供時間は朝9時から夕方5時30分までとなっております。パンと一緒にオリーブのピザやコーヒ、アイスクリームのテイクアウトはいかがでしょう。ご注文お待ちしております。

テイクアウトピザ 750円

しらす	明治子クリーム
てりやきチキン	やさい
シーフード	まのこ
マルゲリータ	

お電話でご予約できます。0737-52-8565
カフェ&ベーカリー オリーブ

